

エジミウソンファンズ・アジア

富士通スタジアム川崎にて4/19にサッカー体験会を開催

サポーターで元サッカー日本代表のラモス瑠偉さん、那須大亮さんらと共に

体験格差をなくし、サッカーの楽しさとそこで生まれる夢への勇気を届ける！

『経済的な理由のためサッカーを続けることが困難な日本の子どもたちに、サッカーを続ける、夢を諦めないよう』支援のために活動をする「エジミウソンファンズ・アジア」（東京都港区、日本事務所代表理事 林善徹、以下「当団体」）は、2026年4月19日（日）14:00～16:30に神奈川県川崎市の「富士通スタジアム川崎」にて、子供向けの無料のサッカー教室を実施。当団体はコロナ禍より、経済的に困難を抱えるご家庭の子どもたちに、「サッカーをやりたい！」「体を動かしたい！」「みんなと夢を話したい！」という『体験機会』を継続的に創出しております。

当団体のスペシャルサポーターであり、日本サッカーの礎を気づいてきた元日本代表のラモス瑠偉氏の協力の下、当団体理事で元日本代表の那須大亮氏、サポーターの元Jリーガーで元北朝鮮代表のチョン・テセ氏、元Jリーガー武岡優斗氏、フットサル元ペルーおよび日本代表で、ペスカドーラ町田の森岡薫氏などがスペシャルコーチとして参加し、共にサッカー体験を楽しんでいただけます。

さらにこの取り組みでは、子供たちの健やかな成長に欠かせない「食」に関して、物価高の今、経済的負担なく食で身体づくりを応援するための「食育教室」を、神奈川県横浜市の薬糧開発株式会社のサポートの下、保護者向けに実施します。さらに、サッカー体験には参加しない同伴のお子さん向けには、かわさき市民活動センターのサポートの下、お楽しみコーナーを催します。

私どもは共に、サッカー体験を通じて、すべての子どもたちの可能性を広げる活動を続けてまいります。

【エジミウソンファンズ・アジア サッカー体験会 in 川崎】

日時：2026年4月19日（日）14:00～16:30（開場13:00～）

場所：富士通スタジアム川崎（川崎市川崎区富士見2-1-9）

参加費：無料

対象：保育・幼稚園生、小学生、中学生、参加人数：50～100人

服装：運動しやすい服装、靴にて ※ユニフォームやスパイクを着用する必要はありません

お申込み・お問い合わせ：以下、googleForm/ 右のQRにて

<https://share.google/GoWBAJMYXgkbSHbn6>

※お申し込みの締め切りは、4月18日18時です

※エジミウソンの来日は予定されておられません



【スペシャルゲストコーチ】



ラモス瑠偉氏



那須大亮氏



チョン・テセ氏



武岡優斗氏



森岡薫氏

【一般社団法人エジミウソンファンズ・アジア】

日本法人である当団体は、2021年にエジミウソン・モラエスと林善徹によって設立された、エジミウソン財団の日本事務局。エジミウソン自身が「私が得たようなちょっとした“きっかけ”を作ってあげたい」という強い想いと、コロナ禍の日本で、サッカーを続けることが困難な日本の子どもたちを目の前にした林が、子どもたちの夢を支援するために設立しました。

当団体は、『子どもたちに「夢」を大切にしてもらおう』ことをミッションに、ラモス瑠偉氏をはじめとする日本国内のサッカー選手はもちろん、ブラジルのサッカー選手からもサポートをいただき、国際交流もすることで、日本の子どもたちの夢を支援し、サッカー体験教室や返済不要な奨学金制度を実施しております。

すべての子どもたちへサッカー体験による楽しさから、希望をつなげ、夢をもつ多くの子どもたちが世界へ羽ばたけるよう（ポルトガル語でPARAMUNDO パラムンド）、まずは子どもたちの体験の機会、皆様からのご支援を得る機会を創出してまいります。

サイト：<https://www.edmilsonfunds.com>

note：https://note.com/brainy_elk790/

Instagram：<https://instagram.com/edmilsonfundsasia/>

【エジミウソン財団】

2005年にエジミウソン・モラエスによって設立された、在ブラジルの財団。エジミウソンは、ブラジル・サンパウロ州タクアリティンガの貧しい地域で幼少期を過ごし、12歳の時、草サッカーで遊ぶエジミウソンを見たひとりの男性が彼のプレーに可能性を感じ、サッカークラブに誘われる。クラブで才能を開花させたエジミウソンは、ブラジル代表サッカー選手へと成長し、活躍をすることになるが、彼のサッカー人生には、ひとりの男性による“きっかけ”があった。「私が得たようなちょっとした“きっかけ”を作ってあげたい」。その強い想いが、財団の設立へと彼を動かした。

現在、エジミウソン財団はブラジルをはじめ世界中の子どもたちの夢を支援している。2021年時点で約6,000人以上の子どもたちを支援。エジミウソンファンズ・アジア代表理事の林とエジミウソンの出会いから団体設立に至るまでの物語を、Webサイトでご紹介。

「OriginStory」はこちらから



【プロフィール】



エジミウソン・モラエス (Edmilson Moraes)

エジミウソン財団 (ブラジル) 代表理事、エジミウソンファンズ・アジア (シンガポール) 代表理事

元ブラジル代表サッカー選手。2001年のコンフェデレーションズ杯では代表キャプテンを務め、2002年の日韓W杯ではDFとして優勝に貢献。91年にキンゼ・デ・ジャウーの下部組織に入団し翌92年に林と出会う。ブラジルのサンパウロFCでプロキャリアをスタートさせ、その後フランスリーグ・アンのリヨンでリーグ3連覇を成し遂げ、FCバルセロナに移籍、クラブ2冠に大きく貢献。2011年の現役引退後は、さまざまな活動を通じてサッカー界の発展に貢献している。



林 善徹 (ハヤシ ヨシアキ)

一般社団法人エジミウソンファンズ・アジア (日本) 代表理事

スターポリス株式会社代表、PARA MUNDO FUTEBOL CLUBE 代表

地元川崎の少年サッカーチームを経て中学卒業後、単身ブラジルへサッカー留学。キンゼ・デ・ジャウーの下部組織時代の1992年エジミウソンと出会う。ブラジル文化を深く学

び、6年間の留学生活を経て、1998年「川崎フロンターレ」へ入団。川崎フロンターレ退団後はフットサルチーム「CASCAVEL」(現ペスカドーラ町田)に所属し、第6回全日本フットサル選手権大会優勝を経験。2012年地元川崎に「PARA MUNDO FUTEBOL CLUBE」というサッカースクールを立ち上げる。また、エジミウソンをはじめ、カから海外サッカー選手の日本国内におけるマネジメント業務に従事。FC SKAと連携し留学プログラムの立ち上げや、アカデミー (FC SKA Academy PARAMUNDO)の立ち上げを推進する。



【今後の取り組みについて】

エジミウソンファンズ・アジアでは、引き続き、サポーターの皆様からのご寄付、クラウドファンディングなどにて募った寄付金をベースに奨学金制度を継続実施するとともに、エジミウソンや本取組みに賛同くださるスペシャルサポーターのラモス瑠偉氏をはじめとするサッカー関係者と共に、サッカー教室の開催、日本全国のサッカーに夢を頂く子供たちとのサッカーを通じたふれ合いをしてまいります。そのために継続的に支援して下さる個人および企業サポーターを募ってまいります。また、今年はサッカー体験会の実施を、昨年同様、沖縄、群馬をはじめ、その他の地域でも複数回実施し、子どもたちの健やかな成長と夢を支援してまいります。

【上記に関するお問い合わせは】

一般社団法人 エジミウソンファンズ・アジア 〒106-0044 東京都港区東麻布 1-23-3 901

広報担当：今井麻恵 imai@edmilsonfunds.com